

# ホタテガイ採苗速報

## 成熟は西湾で順調、東湾で遅れ気味

令和6年1月18～22日に湾内7地点で養殖2年貝の成熟度調査を、令和6年1月22日に東湾1地点で地まき4年貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

### 1 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均は16.4と平年値17.2(平成5～令和5年の同時期の平均値)とほぼ同じで、東湾平均は15.4と平年値21.2より低い状況です。生殖巣重量は全地点で平年値より軽い状況です(表1、図1、2)。異常貝率は、西湾平均が4.5%と平年値8.0%より低く、東湾では高い地点が見られました(表1)。

地まき4年貝の生殖巣指数は13.2でした(表2、図3)。今年度は4年貝のデータを参考として掲載します。

### 2 海況

15m層の1月第4半旬平均水温は、全ブイでやや高めです。

### 3 今後の見込み

西湾では順調に成熟していますが、東湾では遅れ気味です。ただし、生殖巣重量は全地点で平年より軽く、生殖巣指数もほとんどの地点で平年より低い状況なので、**産卵数が少なくなる可能性があります**。そのため、**採苗器の数や中身の流し網を2つに増やすなどの準備**をしてください。

産卵時期などは、今後の情報を参考にしてください。

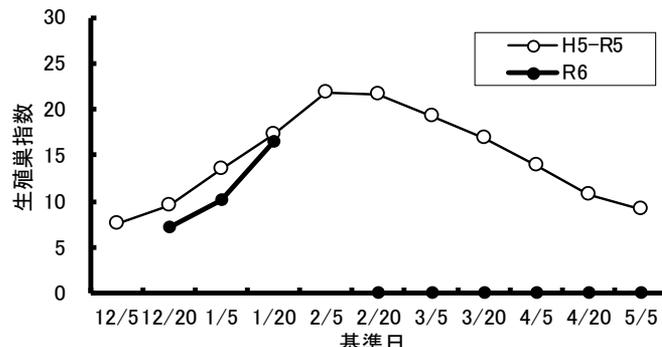


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

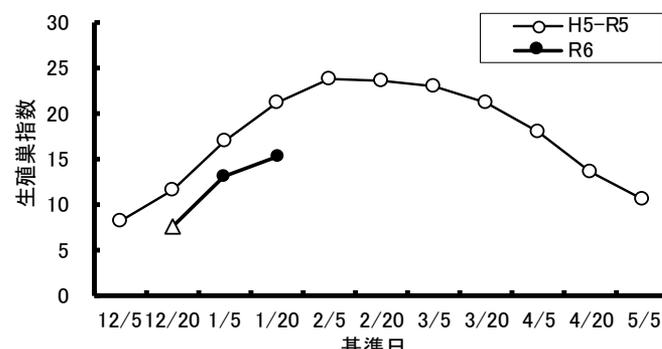


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

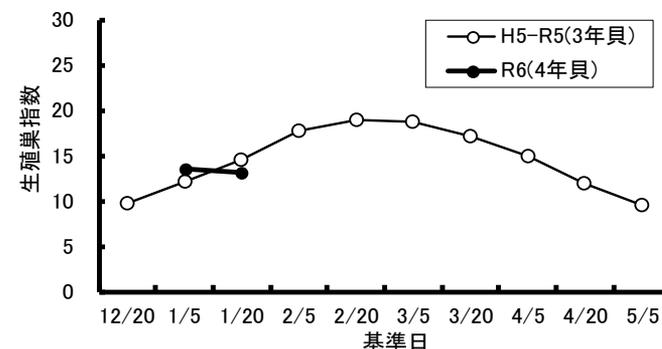


図3 地まき4年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

※調査地点が1地点の場合は白三角。

表1 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量 (g)	軟体部 指数	生殖巣重量 (g)	生殖巣指数	へい死率 (%)	異常貝率 (%)
蓬田村	欠測					(6.3)	(12.4)		(2.7)
青森市奥内	1月18日	9.4	85.9	27.9	32.5	5.7 (7.9)	19.8 (18.2) [12.9]	0.0	0.0 (8.5)
久栗坂実験漁場	1月19日	10.2	121.9	50.9	41.8	8.3 (11.9)	16.3 (19.4) [12.1]	2.4	6.7 (8.1)
平内町茂浦	1月19日	9.5	94.6	35.9	38.0	4.7 (6.5)	13.1 (15.5) [7.7]	6.3	6.7 (6.3)
西湾平均		9.7	100.8	38.2	37.4	6.2 (8.7)	16.4 (17.2) [10.2]	2.9	4.5 (8.0)
野辺地町	1月18日	9.5	111.5	42.6	38.3	7.6 (13.6)	17.7 (23.4) [14.6]	63.1	33.3 (2.6)
むつ市*1	1月22日	9.0	86.2	43.8	50.7	6.2 (8.6)	14.1 (20.1) [12.4]	-	6.7 (7.4)
川内町*1*2	1月19日	8.6	84.7	25.6	29.5	2.0 (8.6)	7.7 (18.8)	-	13.3 (5.5)
川内実験漁場	1月19日	10.2	116.0	45.6	39.3	6.6 (12.7)	14.5 (22.2) [12.6]	2.5	3.3 (5.8)
東湾平均		9.5	104.6	44.0	42.8	6.8 (11.1)	15.4 (21.2) [13.2]	32.8	14.4 (5.1)
全湾平均		9.6	102.7	41.1	40.1	6.5 (9.8)	15.9 (19.1) [11.5]	14.9	9.5 (6.7)

[ ]: 前回の値、(): H5-R5の平均値、\*1: むつ市・川内町のへい死率は欠測、\*2: 川内町の貝は小型のため参考値

表2 地まき4年貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部 指数	生殖巣重量 (g)	生殖巣指数	異常貝率 (%)
むつ市	1月22日	11.3	184.3	86.6	47.3	11.6 (9.2)	13.2 (15.8) [13.6]	10.0

[ ]: 前回の値、(): H5-R5の3年貝の平均値

